

A large, realistic-looking shark is swimming in deep blue water. To its left, the curved hull of a ship is visible, with water splashing against it. The shark is positioned in the lower right, facing left. The word "AQUATIMER" is written in white, bold, sans-serif capital letters across the middle of the image, partially overlapping the shark's back and the water. In the bottom center, there is a small circular icon containing a white smartphone silhouette.

AQUATIMER



SINCE 1967



初代「アクアタイマー」(1967年)

——— 黒い火成岩の上で日光浴をするイグアナ（陸イグアナ、海イグアナ）は、おとぎ話に出てくるドラゴンに似ています。フラミンゴやカメは陸地で暖かさを楽しんでいます。キラキラとトルコ石のように輝く青緑色の入り江では、オニイトマキエイの群れが浅瀬を泳ぎ、アシカはフンボルト海流の冷たい海水の中ではしゃぎまわります。そして、やや深いところには旋回するシュモクザメ。南米本土から1000キロ離れたガラパゴス諸島は、地上最後の楽園の一つです。ガラパゴス諸島に棲息している40パーセントの動物は、ここでしか見ることができません。

新進の英国人自然科学者チャールズ・ダーウィンは、1835年、航海の途中でガラパゴス諸島を訪れました。そこで彼は島によって動植物の生態系が異なることに気がきました。そして、この地で行なった観察により、彼のライフワーク『種の起源』の核心部分が形成されました。この本は1859年に出版されて以来、現代の進化論の基盤となっています。今年、IWCはこの天才科学者とそのガラパゴス島での研究に敬意を表し、プロンズ製ケースの特別モデルを発表します。

ダーウィンのガラパゴス上陸からちょうど136年後、“キャプテン”ジャック＝イヴ・クストーが調査船カリブソ号でガラパゴス諸島の調査に乗り出しました。その目的は、ダーウィンが「暗闇の小悪魔」と呼んだ、ガラパゴス ウミイグアナの詳細な研究でした。クストーが制作した映画『The Dragons of Galapagos（ガラパゴスのドラゴン）』により、ガラパゴス諸島の陸海における壊れやすい生態系のバランスに多くの注目が集まるようになりました。そして2014年、熱意ある発明家、研究者、そして映画制作者であったクストーに捧げる、シリーズ6作目の「アクアタイマー」特別モデルが登場します。

ガラパゴス諸島の環境破壊に対処すべく、1959年に「チャールズ・ダーウィン財団（CDF）」が、そして、1964年にサンタクルス島にチャールズ・ダーウィン研究所が設立されました。2014年に創立50周年を迎えた同研究所は、ガラパゴス諸島の繊細な生態系の保護に取り組んでいます。また、その国際的なネットワークの中では、100人以上の研究者およびボランティアスタッフが各自の研究成果を共有し、動植物の保護に役立っています。

同研究所の研究活動、そして侵入種を防止する徹底的な管理には、かなりの人手と費用が必要です。しかしながら、「チャールズ・ダーウィン財団」とチャールズ・ダーウィン研究所のどちらも、運営資金の大部分を寄付に頼っています。長年にわたり、IWCは持続可能性（サステナビリティ）という理念の尊重に大きな責任を感じ、慈善事業に従事する両者が活動を継続できるよう、多大な支援を提供しています。

1859年、 ダーウィンの観察が結実し、 進化論を説く偉大な著作 『種の起源』が出版されました



ゆったりと海中を泳ぐ
カメの荘厳な姿

**ガラパゴス諸島は
地上最後の楽園の一つです。
ガラパゴス諸島に棲息している
40パーセントの動物は、
ここで見ることができません**

1960年代以来、IWCシャフハウゼンはダイビングと深い関わりを持っています。1967年、ダイビングの人気の高まりを受け、IWCは初の「アクアタイマー」を発表しました。このモデルは20気圧の防水機能と、潜水時間を表示する回転式インナーベゼルの備えていました。1982年には、200気圧の防水機能と回転式アウターベゼルの搭載した初のチタニウム製ダイバーズ・ウォッチ「オーシャン 2000」が登場し、大きな話題を呼びました。1997年に発表された、スポーツウォッチ「GST」コレクションは、耐久性と日常生活に適した実用性の代名詞となり、瞬く間に人気を博しました。そして1999年、IWCのエンジニアたちの発明の才が実を結び、「GST・ディープ・ワン」が完成。チタニウム製ケースを備えるこの印象的なダイバーズ・ウォッチは、IWCの時計では初となる機械式水深計を搭載していました。最新コレクションの「アクアタイマー・ディープ・スリー」は、「GST・ディープ・ワン」の正統な後継モデルです。2009年、IWCは「アクアタイマー」コレクションを全面的にリニューアルしました。同コレクションのダイバーズ・ウォッチには、底面に何層にもスーパーリミノヴァ®*を塗布したサファイアガラスをはめ込んだ、重厚な回転式アウターベゼルが装備されました。

2014年の新しい「アクアタイマー」コレクションは、前世代よりも控え目なカラーをあしらい、より落ち着いた印象に仕上がっています。IWC

のダイバーズ・ウォッチはもはや水中での使用だけではなく、地上での探検や華やかなイベント、さらにはビジネスの席でも頻繁に着用されるようになったためです。また、これらの新しいコレクションは、機能性と安全性が向上しただけでなく、さらに多くのモデルにIWC自社製ムーブメントが搭載されています。

中でも最大の進化は、新しい回転式アウター/インナーベゼルの備えるケースです。このケースは、回転式インナーベゼルの利点と回転式アウターベゼルの使いやすさを兼ね備えた設計です。セーフダイブ・システム付きの回転式アウターベゼルは、ダイビング用手袋を着用している時や、寒さで指先を器用に動かせない場合でも簡単に操作でき、1分単位で正確な時間設定が可能です。安全上の理由から、リングは反時計回りにしか動きません。これにより、ベゼルの誤って動かしてしまっても、限界時間を超過することはありません。つまり、減圧停止することなく、安全に水面まで戻ることができるのです。

この新しい回転式ベゼルのコンセプトにより、「アクアタイマー」の最新コレクションの外観も変わりました。内部表面に面取りを施し、ベゼルの



ガラパゴス諸島周辺の海域は、
世界最大級の海洋保護区域

幅を少し狭くすることで、これまでよりもすっきりとした印象を与えます。さらには、9時位置のクラッチシステムにカバーを取り入れました。シンプルさを追求した控え目な配色の文字盤は、1967年の初代「アクアタイマー」から得られたデザインです。ケース表面は鏡面仕上げとサテン仕上げが交互に施された質感が特徴で、新コレクションの高級感あふれる外観と手触りを際立たせています。将来的には、「アクアタイマー」コレクションの全モデルのケース裏面に、潜水が可能であることを示す伝統的な魚のシンボルが刻印される予定です。

インナーベゼルの潜水時間目盛には、どんなに視界が悪い場合でも優れた視認性を確保できるよう、スーパーミノヴァ®*が塗布されています。夜光性の数字に配された2色のカラーも、文字盤の読み取りやすさを高めています。また、IWCが新たに開発したプレスレットクイック交換システムにより、ステンレススチール・プレスレットとラバー・ストラップを瞬時に付け替えることができます。

「アクアタイマー」の新モデルは、IWCのダイバーズ・ウォッチのさらなる進化を示しています。絶え間なく改良を施し、進化し続けるこのプロセス

こそ、ダーウィンによる「生き残る種というのは、最も強いものでもなければ、最も知能の高いものでもない。最も優れた変化対応能力を持つ種が生き残るのである」という有名な言葉の最たる例であると言えます。



ガラパゴス諸島周辺のダイビングスポットは、
シュモクザメの群れで有名



完璧なダイビングを実現

ガラパゴスウミイグアナは、エネルギー効率に優れています。彼らは燃えるように熱い火山岩の上で何時間も日光を浴び、体力を消耗させる潜水に必要なエネルギーを蓄えます。冷たい水の中では、彼らは心拍数を少なくして必要なエネルギー量を減らします。偶然にも、エネルギーの保存は生物学的な重要性を持つだけでなく、時計技術にも不可欠な要素です。大型の月表示ディスクを動かすため、「アクアタイマー・パーペチュアル・カレンダー・デジタル・デイト/マンズ」はIWC自社製自動巻きキャリバー 89801が供給できる動力よりも多くのパワーを必要とします。その動力を確保するために、クイックアクション・スイッチは、毎晩日付表示が1日進むたびに生じる少量のエネルギーを月末まで蓄積します。印象的な直径49mmのケースを備えた「アクアタイマー・パーペチュアル・カレンダー・デジタル・デイト/マンズ」は、1940年に発売された「ビッグ・パイロット・ウォッチ」に次いで、IWCの歴代の時計の中でも2番目の大きさを誇っています。そして、18Kレッドゴールドとラバーコーティングのチタニウムという滅多にない組み合わせが、ラグジュアリーかつスポーティーな魅力を際立たせています。日付および月ディスクは穴が開いた半透明のカバーで覆われ、内部の複雑なメカニズムを垣間見ることができます。この特殊なパーツのデザインは、潜水可能な乗り物に必ず装備されているフィルターシステムから着想を得たものです。サファイアガラスのシースルー裏蓋から見えるローターは極めて機能的な外観で、研究用の潜水艦に匹敵する信頼性を感じさせます。新コレクションの主力となる10気圧防水を備えたこのモデルは、50本のみの限定生産となっています。



カレンダーの日付、月、閏年は数字で表示される

アクアタイマー・パーペチュアル・カレンダー・
デジタル・デイト/マンズ

REFERENCE 3794



REF. IW379401

18Kレッドゴールドとラバーコーティングのチタニウム製
ブラックのアリゲーター製インレイ付きラバー・ストラップ

限定50本 - 機械式クロノグラフ・ムーブメント - 自動巻き - IWC自社製キャリバー 89801 (キャリバー 89000シリーズ) - パワーリザーブ
(完全に巻き上げられた場合) : 68時間 - セーフダイブ・システム付き機械式回転式アウター/インナーベゼル - 永久カレンダー - 大型の2桁デジタル表示 (日付・月) -
閏年表示 - ストップウォッチ機能 (時・分・秒) - 12時位置に同軸上に組み合わせられたアワー・カウンターとミニッツ・カウンター - フライバック機能 -
秒針停止機能付きスモールセコンド - 夜光塗料が塗布された針、文字盤、および回転式インナーベゼル - ねじ込み式リューズ - 両面反射防止加工を施したドーム型サファイアガラス -
サファイアガラスのシースルー裏蓋 - 10気圧防水 - IWC特許取得のプレスレットクイック交換システム - ケース厚さ 19mm - 直径 49mm



最大限の安全性を確保する水深計

————— チタニウム製ケースの「アクアタイマー・ディープ・スリー」は、IWCの機械式水深計付きダイバーズ・ウォッチの第三世代です。安全性、機能性、そして使いやすさがかつてないほどに向上し、時計製造技術の進化を見事に体現するモデルです。ダイバーは潜水経過時間、潜水中の最大到達水深、そして秒針という3種類のパラメーターを活用して、ダイビング中の安全性の確保と思い通りのダイビングをするために、必要に応じて減圧停止や、適切な水深に留まるといった計画を立てることができます。10気圧防水の「アクアタイマー・ディープ・スリー」は、ダイビングコンピュータの完全なバックアップ・システムとして機能します。潜水中、ブルーの表示針がホワイトの目盛りの上を移動し、水深の変化を示します。レッドの最大水深表示針は、最大50mまで測定可能です。また、回転式アウトターリングが誤って動いてしまうのを防ぐために開発された、セーフダイブ・システムも搭載されています。ケース素材にチタニウムを採用したことで、ステンレススティール製であった以前のモデルよりも軽量となっています。時計の裏蓋には、ダイバーのヘルメットをモチーフとする精巧なエングレーヴィングが刻まれています。波形のラバー・ストラップは、着用者の手首サイズの変化に素早く適応します。



アクアタイマー・ディープ・スリー

REFERENCE 3557



REF. IW355701

チタニウム製

ブラックのラバー・ストラップ

機械式ムーブメント - 自動巻き - パワーリザーブ（完全に巻き上げられた場合）：42時間 - 日付表示 - 秒針停止機能付きセンターセコンド -
セーフダイブ・システム付き機械式回転式アウター/インナーベゼル - 最大50mまで表示可能なフライバック針付き水深計 - 夜光塗料が塗布された針、文字盤、
および回転式インナーベゼル - ねじ込み式リユーズ - 両面反射防止加工を施したドーム型サファイアガラス -
裏蓋に特別なエングレーヴィング - 10気圧防水 - IWC特許取得のプレスレットクイック交換システム - ケース厚さ 16.5mm - 直径 46mm

AQUATIMER

2000メートルの深海へ

このモデルの原型は、1982年に、地雷除去ダイバーのための腕時計として、かの有名なフェルディナント・A・ポルシェの設計により製作されました。その非軍事用途向けのモデル、「オーシャン 2000」は、200気圧もの防水性を備える初の腕時計であり、コレクターが切望する逸品となりました。後続モデルの「GST アクアタイマー」と「アクアタイマー・オートマティック 2000」は、プロダイバー、そして熱心なアマチュアダイバー向けの第一級のダイビング機器として卓越した性能を備えていました。新しい「アクアタイマー・オートマティック 2000」は、極めて厳しい水中任務にも対応できる信頼性の高いバックアップ・システムを提供します。モデルの原点に立ち返り、ケース素材にはチタニウムが使用されています。ケースサイズは、少し大きく46mmとなり、文字盤の視認性が向上しただけでなく、堅牢なIWC自社製ムーブメント80110を収納できるスペースが確保されました。重厚な回転式アウターベゼルは手袋を着用したままでも簡単に操作でき、セーフダイブ・システムという名が示す通りの、ダイバーに極めてレベルの高い安全性を提供します。ラバー・ストラップは、ネオプレン製スーツやドライスーツの上から着用できるXXLサイズもオプションでご用意しています。裏蓋には、深海ダイバーが使用するクラシカルな潜水ヘルメットのエングレーヴィングが施されています。このモデルに、これ以上ふさわしいモチーフはありません。



30

SWISS
MADE

AQUATIMER
2000 METERS

SCHAFFHAUSEN

IWC

25

45

15



アクアタイマー・オートマティック 2000

REFERENCE 3580



REF. IW358002

チタニウム製

ブラックのラバー・ストラップ

機械式ムーブメント - 自動巻き - IWC自社製キャリバー 80110 (キャリバー 80000シリーズ) - パワーリザーブ (完全に巻き上げられた場合): 44 時間 -
セーフダイブ・システム付き機械式回転式アウター/インナーベゼル - 日付表示 - 秒針停止機能付きセンターセコンド -
夜光塗料が塗布された針、文字盤、および回転式インナーベゼル - ねじ込み式リュース - 両面反射防止加工を施したドーム型サファイアガラス - 200気圧防水 -
IWC特許取得のプレスレットクイック交換システム - ケース厚さ 20.5mm - 直径 46mm

AQUATIMER



進化論の父に敬意を表して

「1時間を無駄に費やす人は、人生の価値を理解していない」と、不屈の自然科学者ダーウィンは述べました。進化論の父・ダーウィンへの賛辞として、IWCがその言葉に見合う、彼の名を冠するタイムピースを開発したのは当然のことと言えるでしょう。ダーウィンを乗せてガラパゴス諸島まで航海した有名なHMS ビーグル号にオマージュを捧げ、ケース素材にはブロンズが採用されています。当時、舷窓、接続金具、航海計器には耐腐食性の高いブロンズが使用されていました。「変化ほど不変なことはない」というダーウィンの認識の通り、ブロンズは使いこむうちに趣のある古艶を生じ、深い色合いに変わっていきます。そのため、このタイムピースにもまたとない独自の個性が醸し出されるでしょう。針、インデックス、そして回転式インナーベゼルの15分目盛りの夜光塗料もブロンズカラーで統一されています。この特別エディションは、IWC自社製ムーブメント89365、ラバーコーティングのプッシュボタン、セーフダイブ・システム、30気圧防水を備え、陸海を問わず、現代の冒険にふさわしい理想的なタイムピースです。裏蓋には、進化論を発表した当時のダーウィンのポートレートがエングレーヴィングされています。この時、彼が唱えた革命的な進化論は、人々の考え方を永遠に変えることとなりました。



アクアタイマー・クロノグラフ
“エクスペディション・チャールズ・ダーウィン”

REFERENCE 3795



REF. IW379503

ブロンズ製

ブラックのラバー・ストラップ

機械式クロノグラフ・ムーブメント - 自動巻き - IWC自社製キャリバー 89365 (キャリバー 89000シリーズ) - パワーリザーブ (完全に巻き上げられた場合) : 68 時間 -
セーフダイブ・システム付き機械式回転式アウトター/インナーベゼル - 日付表示 - ストップウォッチ機能 (分・秒) - 秒針停止機能付き
スモールセコンド - 夜光塗料が塗布された針、文字盤、および回転式インナーベゼル - ねじ込み式リューズ - 両面反射防止加工を施したドーム型サファイアガラス -
30気圧防水 - IWC特許取得のプレスレットクイック交換システム - ケース厚さ 17mm - 直径 44mm



壊れやすい生態系を守る 頑強なダイバーズ・ウォッチ

————— マットブラックのラバーコーティングを施したステンレススチール製ケースは、この「ガラパゴス」エディションだけの特別仕様です。複雑な加硫プロセスを経るこの加工によって外観の魅力が一層高まり、独自の手触りが生まれています。IWCは今年初めて、ガラパゴス諸島での研究と自然保護に貢献する「ガラパゴス」モデルの新作を2点同時に発表します。「アクアタイマー・クロノグラフ “ガラパゴス・アイランド”」は、IWCと「チャールズ・ダーウィン財団」が2009年に締結したパートナーシップへの毎年の貢献の一環です。同財団のために、チャールズ・ダーウィン研究所では世界中から集まった数百人もの科学者、学生、ボランティアの人々が50年以上も努力を続けています。ガラパゴス諸島を拠点とするこの科学研究施設の目的は、在来動植物を調査し、世界遺産に指定されているこの島々の自然を守ることです。同研究所は国立公園のガイドの育成、セミナーの開催、研究成果の出版、寄付の募集を行なっています。500本限定生産の「アクアタイマー・クロノグラフ “50イヤーズ・サイエンス・フォー・ガラパゴス”」は、チャールズ・ダーウィン研究所の創立50周年を記念するモデルです。今までと同様、「ガラパゴス」シリーズの売り上げの一部は「チャールズ・ダーウィン財団」に寄付されることになっています。両モデルとも信頼性に優れたIWC自社製ムーブメント89365を搭載しています。そして、新たな「アクアタイマー・クロノグラフ」は、セーフダイブ・システム付き回転式アウトター/インナーベゼル、フライバック機能、30気圧防水、スーパールミノヴァ®夜光塗料コーティングなど、陸海を問わずあらゆる冒険にふさわしい魅力的な機能をすべて備えています。



アクアタイマー・クロノグラフ “ガラパゴス・アイランド”

REFERENCE 3795



REF. IW379502

ラバーコーティングのステンレススティール製
ブラックのラバー・ストラップ

機械式クロノグラフ・ムーブメント - 自動巻き - IWC自社製キャリバー 89365 (キャリバー 89000シリーズ) - パワーリザーブ (完全に巻き上げられた場合) : 68 時間 -
セーフダイブ・システム付き機械式回転式アウトター/インナーベゼル - 日付表示 - ストップウォッチ機能 (分・秒) - 秒針停止機能付き
スモールセコンド - 夜光塗料が塗布された針、文字盤、および回転式インナーベゼル - ねじ込み式リューズ - 両面反射防止加工を施したドーム型サファイアガラス -
30気圧防水 - IWC特許取得のプレスレットクイック交換システム - ケース厚さ 17mm - 直径 44mm

アクアタイマー・クロノグラフ
“50イヤーズ・サイエンス・フォー・ガラパゴス”

REFERENCE 3795



REF. IW379504

ラバーコーティングのステンレススティール製
ブラックのラバー・ストラップ

ラバーコーティングのステンレススティール製500本限定 — 機械式クロノグラフ・ムーブメント — 自動巻き — IWC自社製キャリバー 89365
(キャリバー 89000シリーズ) — パワーリザーブ (完全に巻き上げられた場合) : 68 時間 — セーフダイブ・システム付き機械式回転式アウター/インナーベゼル —
日付表示 — ストップウォッチ機能 (分・秒) — 秒針停止機能付きスモールセコンド —
夜光塗料が塗布された針、文字盤、および回転式インナーベゼル — ねじ込み式リューズ — 両面反射防止加工を施したドーム型サファイアガラス —
30気圧防水 — IWC特許取得のプレスレットクイック交換システム — ケース厚さ 17mm — 直径 44mm





“キャプテン” クストーの遠征調査

————— スキューバダイビングのパイオニア、研究者、映画製作者として活躍したジャック＝イヴ・クストーは、かつてガラパゴス諸島を「世界最後の自然の楽園」と呼びました。1970年代の初め、クストーは有名なテレビシリーズ『クストーの海底世界』のためにガラパゴス諸島を訪れました。また、クストーが制作した映画『The Dragons of Galapagos（ガラパゴスのドラゴン）』により、何百万人という視聴者が神秘的なウミイグアナの生態を知ることとなりました。1973年、クストーは、海洋環境の保護を目的とする非営利団体「クストー財団」を設立しました。IWCは2004年から同財団のパートナーを務め、海洋保護区制定に向けた活動を支援しています。海洋保護区の制定は、繊細な深海の世界を魚の乱獲、密猟、環境破壊から保護するための最も効果的な方法のひとつであると考えられています。伝統的なブルーの文字盤を備える「アクアタイマー・クロノグラフ “エクスペディション・ジャック＝イヴ・クストー”」は、この著名なフランス人の名を冠する特別モデルであり、すでにシリーズ6代目となります。「アクアタイマー・クロノグラフ」と同じ構造であるこのモデルは、遠征調査用に設計されたダイバーズ・ウォッチのあらゆる機能を搭載しています。裏蓋には、トレードマークであった赤いニット帽をかぶるクストーと共に、フランス語で「キャプテン」を意味する“Le Commandant”の文字が刻まれています。このモデルの売り上げの一部はクストー財団に直接寄付され、熱意ある環境活動家、クストーの遺志を引き継ぐために役立てられます。



有名なテレビシリーズ『クストーの海底世界』は、スキューバダイビングの普及に大いに貢献した

アクアタイマー・クロノグラフ
“エクスペディション・ジャック=イヴ・クストー”

REFERENCE 3768



REF. IW376805
ステンレススティール製
ブラックのラバー・ストラップ

機械式クロノグラフ・ムーブメント - 自動巻き - パワーリザーブ（完全に巻き上げられた場合）：44 時間 - セーフダイブ・システム付き機械式回転式
アウトター/インナーベゼル - 日付・曜日表示 - ストップウォッチ機能（時・分・秒） - 秒針停止機能付きスモールセコンド -
夜光塗料が塗布された針、文字盤、および回転式インナーベゼル - ねじ込み式リューズ - 両面反射防止加工を施したドーム型サファイアガラス - 30気圧防水 -
IWC特許取得のプレスレットクイック交換システム - ケース厚さ 17mm - 直径 44mm



ダイバーのための深海用クロノグラフ

————— ダーウィンは、生き残る可能性が高いのは、最もうまく変化に適応できる種であると述べました。この理論によれば、新しい「アクアタイマー・クロノグラフ」には、大いにその可能性があると言えるでしょう。なぜならば、このクロノグラフは以前のモデルと比較して外観にはっきりとした変化があるだけでなく、技術にも大きな飛躍が見られ、IWC「アクアタイマー」の進化を物語っているからです。新開発のセーフダイブ・システム付き回転式アウター / インナーベゼルは、リングが誤って回転してしまうのを防ぐように設計されました。これにより、このダイバーズ・ウィッチの実用性が大きく改善され、防水性も12気圧から30気圧に向上しています。クロノグラフ機能では単独タイムの時間計測を行ない、最大12時間まで積算することができます。また、このクロノグラフはブラックまたはシルバーの文字盤を備え、非常に落ち着きのあるカラーとデザインで構成されているため、日常のあらゆる場面にもしっかりと溶け込みます。唯一、シルバー文字盤のモデルの9時位置のサブダイヤルに配置されたイエローの秒針が、過去のカラフルなデザインの名残をとどめています。シンプルを極めた特徴的な文字盤のデザインは、1967年の初代「アクアタイマー」を彷彿とさせながらも現代的なアレンジが付加されています。新モデルのケース直径は以前のモデルと同じ44mmであり、新たに9時位置のクラッチシステムにカバーがかけられているに関わらず、回転式アウターベゼルの幅がスリムになったおかげで、よりエレガントな印象に仕上がっています。

アクアタイマー・クロノグラフ

REFERENCE 3768



REF. IW376801
ステンレススティール製
ブラックのラバー・ストラップ



REF. IW376802
ステンレススティール製
ステンレススティール・ブレスレット

機械式クロノグラフ・ムーブメント - 自動巻き - パワーリザーブ（完全に巻き上げられた場合）：44 時間 - セーフダイブ・システム付き機械式回転式
アウトター/インナーベゼル - 日付・曜日表示 - ストップウォッチ機能（時・分・秒） - 秒針停止機能付きスモールセコンド -
夜光塗料が塗布された針、文字盤、および回転式インナーベゼル - ねじ込み式リューズ - 両面反射防止加工を施したドーム型サファイアガラス - 30気圧防水 -
IWC特許取得のブレスレットクイック交換システム - ケース厚さ 17mm - 直径 44mm

アクアタイマー・クロノグラフ

REFERENCE 3768



REF. IW376803
ステンレススティール製
ブラックのラバー・ストラップ



REF. IW376804
ステンレススティール製
ステンレススティール・ブレスレット

機械式クロノグラフ・ムーブメント - 自動巻き - パワーリザーブ（完全に巻き上げられた場合）：44 時間 - セーフダイブ・システム付き機械式回転式
アウトター/インナーベゼル - 日付・曜日表示 - ストップウォッチ機能（時・分・秒） - 秒針停止機能付きスモールセコンド -
夜光塗料が塗布された針、文字盤、および回転式インナーベゼル - ねじ込み式リューズ - 両面反射防止加工を施したドーム型サファイアガラス - 30気圧防水 -
IWC特許取得のブレスレットクイック交換システム - ケース厚さ 17mm - 直径 44mm

コレクション中、最もシンプルなモデル

——— 海岸に沿って険しい崖が連なり、漆黒の火成岩に銀色に輝く太平洋の波が打ちつける光景こそ、おそらくガラパゴス諸島の最も典型的な風景でしょう。IWCのデザイナーたちはこれらの要素から大きなインスピレーションを得て、新しい「アクアタイマー・オートマティック」のステンレススチール製モデルのカラーテーマを構築しました。この「アクアタイマー」シリーズのベーシックモデルは、ブラックまたはシルバーメッキの文字盤に合う、ブラックのラバー・ストラップかステンレススチール製ブレスレットが付属します。ブラックの文字盤に配置されたダイビング用のディスプレイには、グリーンの夜光塗料（スーパーミノヴァ®*）が塗布されています。シルバーメッキの文字盤を備えるモデルでは夜光塗料の色合いが少し控え目になっており、非常にエレガントな印象を与えます。しかし、暗闇での視認性や可視性はまったく損なわれていません。3本の針だけを配置したシンプルなデザインを特徴とし、水中でも陸上と同じように素早く簡単に操作することができます。新しいコレクションのすべてのモデルと同様に、この「アクアタイマー・オートマティック」も革新的な新機構、セーフダイブ・システムを備える回転式アウター / インナーベゼルを搭載しています。ケース直径わずか42mmの「アクアタイマー・オートマティック」は、ダイバーズ・ウォッチコレクションの最小モデルであり、その文字盤は最もシンプルです。



アクアタイマー・オートマティック

REFERENCE 3290



REF. IW329001
ステンレススチール製
ブラックのラバー・ストラップ



REF. IW329002
ステンレススチール製
ステンレススチール・ブレスレット

機械式ムーブメント - 自動巻き - パワーリザーブ（完全に巻き上げられた場合）：42 時間 - セーフダイブ・システム付き機械式回転式
アウトター/インナーベゼル - 日付表示 - 秒針停止機能付きセンターセコンド - 夜光塗料が塗布された針、文字盤、および回転式インナーベゼル - ねじ込み式リューズ -
両面反射防止加工を施したドーム型サファイアガラス - 30気圧防水 - IWC特許取得のブレスレットクイック交換システム - ケース厚さ 14mm - 直径 42mm

アクアタイマー・オートマティック

REFERENCE 3290



REF. IW329003
ステンレススチール製
ブラックのラバー・ストラップ



REF. IW329004
ステンレススチール製
ステンレススチール・ブレスレット

機械式ムーブメント - 自動巻き - パワーリザーブ（完全に巻き上げられた場合）：42 時間 - セーフダイブ・システム付き機械式回転式
アウトター/インナーベゼル - 日付表示 - 秒針停止機能付きセンターセコンド - 夜光塗料が塗布された針、文字盤、および回転式インナーベゼル - ねじ込み式リユーズ -
両面反射防止加工を施したドーム型サファイアガラス - 30気圧防水 - IWC特許取得のブレスレットクイック交換システム - ケース厚さ 14mm - 直径 42mm